

委員会報告書

委員会名	定期巡回・随時対応型訪問介護看護 泉南	管理者	橋口 さおり
	第 1 回 介護・医療連携推進会議	委員長	大西 隼司
		書記	萩谷 味加
開催日時	平成 30 年 1 月 16 日 (火) 13 時 00 分 ~ 14 時 00 分		
開催場所	応接室		
出席者	地域住民代表	地域の医療関係者	当事業者
	当該事業について知見を有する関係者	地域包括支援センター 泉南市健康福祉部長寿社会 推進課地域支援推進係	橋口 さおり 徳永 公江 大西 隼司 萩谷 味加
	計11名参加		
検討議題	1 開会のあいさつ 2 委員紹介 3 会議の目的 4 サービスの概要	5 サービス提供状況及び活動状況の報告 6 事例紹介 7 意見交換	8 自己評価・外部評価 9 今後の会議開催予定
議題番号			
3	状況の報告、評価、要望、助言などをいただき、情報収集をし、地域との連携強化や、サービスの質の確保を図ること。		
4	定期巡回・随時対応・随時訪問・訪問看護についての説明。		
5	サービス提供実績報告 平成29年10月 0件 相談3件 平成29年11月 1件 新規1件（要介護2） 終了0件 相談4件 延べ回数42回 緊急コール1回 随時対応1回 随時訪問0回 介護度別平均滞在時間 要介護2：18.4分 平成29年12月 2件 新規1件（要介護5） 終了1件（要介護5） 相談1件 延べ回数78回 緊急コール0回 随時対応0回 随時訪問0回 介護度別平均滞在時間 要介護2：23.2分 要介護5：21.0分 民生委員会での説明・居宅事業所での説明・院内での事業説明		
6	事例紹介での要介護度2の方の利用ケース 週5日 1日2回訪問 安否確認 状態観察 排泄確認 昼食配膳 服薬の促し 見守り		
7	事例紹介での要介護度5の方の身体的状態 寝たきりの状態 同居の家族構成 娘と同居 利用の経緯 退院後のカバーのため 本人の回復と家族への指導目的のためサービスを利用、回復につきサービス終了、従来の訪問介護へと移行となる。 利用についての相談はあるが利用につながらなかった理由 十分な人員配置ができていない。夜間、早朝など、利用者の希望通りになかなか添えきれないのが現状。 ヘルパーなど人員を増やしていった夜間等の対応にあたっていこうとしているのか 人員を整え、24時間対応型として最良なサービスを提供していくよう努める。		

議題番号	討議内容
8	<p>当施設の最大人数 10数名。</p> <p>住民、居宅等への説明会の数 施設2件 病院1件 随時、説明会や営業周りなど実行していき、事業を周知いただけるよう努める。</p> <p>当事業は行政からか当施設からの発足なのか 泉南市から。 病院での終末が全てではなく、在宅という選択肢があり、医療と介護のサービスを充実させ、家族の負担を軽減できるようにうまくサービスを利用していただき、自宅で家族と終末を過ごす、究極のサービスである。</p> <p>まだまだ事業としての知名度は低いですが、少しずつ周知していただき、より多くの方の手助けとなり寄り添っていきたいと考える。</p> <p>サービスの具体例、 例えば、買い物時での、サービス内となる品物、サービス外の品物、掃除の際、サービス内の場所、サービス外の場所、など サービスの範囲がわかりづらいので、具体的にわかるような資料などあればいい。 わかりやすく具体的にサービス提供のご説明、ご提示をできるよう努めます。</p> <p>Ⅰ 運営面の評価 Ⅱ サービス支援過程の評価 Ⅲ 結果評価 評価コメントをいただき、次回回収、まとめさせていただくこと。</p>
9	<p>次回開催日 平成30年4月10日（火） 10：00～11：00</p>